

阪神・淡路大震災21年 児童・生徒、教職員

追悼の夕べ

1月17日、兵教組はラッセホールで「追悼の夕べ」を開催した。ご遺族や関係者ら269人が参加し、志半ばで無念にも亡くなった児童・生徒、教職員の方々のご冥福をお祈りするとともに、震災を語り継ぎ、その教訓を生かす教育改革を推進する決意を新たにされた。(兵教組ホームページの組合員専用ページに動画を掲載予定)



ひょうご防災特別推進員の杉尾須美子さんが「阪神・淡路大震災の教訓の継承」をテーマに講話をおこなった。杉尾さんは、雨の日こそ防災訓練に参加して日常と違った環境を体験することも大事だと訴え、「自分の命は自分で守る。助けられる人が、助ける人になれるように自分で体験・訓練をしていただきたい」と呼びかけた。



泉雄一郎執行委員長

1・17への思い (抜粋)

阪神・淡路大震災で犠牲になられたみなさんのご冥福を心からお祈りするとともに、ご遺族の皆様にも、改めて心からのお見舞いを申し上げます。

東日本大震災から5年を迎えようとしているが、その復興は道半ばである。兵教組は「福島震災遺児奨学金」への支援カンパや被災地から兵庫県に転入している子どもたちに図書カードを贈るとりくみも継続している。

震災で亡くなった公立幼稚園、小・中・特別支援学校の児童・生徒、教職員の名前が刻まれた銘板にむかって全員で黙祷したあと、追悼の歌として神戸市立桂木小学校合唱団が「し

ち」にストレスマネジメントの授業をおこなうことが、教職員自身のセルフケアにもつながることや、心に傷を受けた子どもへのケアのあり方等が確認された。

4月には兵庫教育文化研究所の所報「子どもと教育」臨時増刊号として、特集「阪神・淡路大震災20年 防災教育アーカイブ」を発売した。FEMAとの国際シンポジウムや、阪神・淡路大震災と東日本大震災をつなぐシンポジウムの記録、優れた防災教育の実践等が収録されている。これらの記録を未来に伝達できればと思っている。

阪神・淡路大震災の教訓を日々の教育実践に生かすとりくみについては、11月に開催した兵庫教育研究会の「生きる力を育む教育」分科会で、実践報告と討議がおこなわれた。

兵教組並びに兵庫県学校厚生会は「子どもたちに生きる力」を大きく育む教育実践の深化・発展、教職員や子どもたちの支援に、引き続き努力することをお誓い申し上げます。



高井芳朗教育長

このような中、3月には東日本大震災から5年の節目を迎える。徐々にその復興が進展しつつある中、多

くの本県や市町の職員、ボランティアの皆様が自らの知見を生かし、被災地の自立復興を支援している。県教委では本年から新規採用教員80人を宮城県内に派遣し、ボランティア活動に従事させる予定だ。今後

県教委を代表し、犠牲になられた方々の御霊に改めて深く哀悼の意を表する。震災前後に生まれ、復興とともに成長してきた子どもは成人を迎え、震災を経験していない世代の増加とともに、記憶の風化が指摘されている。しかし、県内の学校では防災訓練や教職員による語り継ぎがおこなわれ、被災地各地では追悼行事が開催される等、しっかりと学校文化として根付いている。関係の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

兵庫の子どもの夢や志を抱き、未来を切り開く生きる力を育むために全力でとりくむ決意、東北とつながり被災地を支え続ける決意を申し述べます。



ひょうご防災特別推進員 杉尾須美子さん



音楽朗読劇



追悼の歌

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8 兵庫県教職員組合 代表者 泉雄一郎 編集人 森戸卓也 電話 050(3538)2346 1部7円 年定価280円 (組合員の購読料は組合費の中に含む)

2016/2・1 No. 1899

第65次兵庫教育研究会・子どもデイスカッション パネル

前進

新温泉町浜坂中学校 一年 中村 春輝

僕は今日も行く 神聖なる道場へ 入った瞬間けいは始まり 相撲魂が燃え上がる 道場でしこを踏み 手をつき集中する 「はい」の合図でおもいきり当たる 前へ前へと進み 土俵際で力いっぱい押し出す 見つけた 光だ 光のカケラだ 僕は光のカケラを集めてく そして、一歩ずつ一歩ずつ 前へ前へと進むんだ 一つの日か光のカケラを一つにし 僕と相撲魂を同化させ 一筋見える光に向かい 輝き放つ未来を目指す (こどもの詩と絵 第35集より)

忘新年会プラン

20名様以上 2時間制

忘年会、新年会、同窓会など各種ご宴会にご利用ください。

2015年12月1日(火)～2016年2月29日(月)

ご予算に合わせて選べる3つのプラン

お料理 (3プランから) + お飲物 (3プランから)

お好きなお料理とお飲物のプランを組合わせてご利用くださいませ。

特典 20名様ご利用ごとに1名様無料

例：40名以上で2名無料、60名以上で3名無料

上記特典に付け加えさらに、月曜日～木曜日にご利用のお客様には、下記の4つの特典から1点をお選びいただけます。

★ドリンクプラン1ランクアップ (例：Aプラン→Bプラン、Bプラン→Cプラン)

★お料理1品追加 (内容はおまかせとなります)

★延長30分無料 (フリードリンク付き)

★一文字看板サービス

お料理プラン

Aプラン お一人様 ¥3,800

- わかさぎのエスカパッシュ
- 寒ぶり薄造りぼん酢ジュレ
- 冷製鶏胸肉のローストオレンジ添え
- ノルウェーサーモンエスカロップ
- 赤ワインソース
- 帆立貝フライタルタルソース
- ポイルドビーフ野菜添え
- 押し寿司二種と細巻き寿司
- 親子そば(温)
- フルーツ&デザート
- コーヒー

Bプラン お一人様 ¥4,900

- 寒ぶりとお造り
- 帆立貝とプロコリーのサラダ
- 冷製チキン長芋巻き
- いとよりのムニエル ラタトゥーヌ添え
- 河豚の唐揚げ おろしぼん酢ソース
- 仔牛のプレゼ
- ほうれん草と三色豆のサフラン風味添え
- 蟹湯葉包み揚げ揚げかけ
- 根菜と豚肉のたき合せ
- にぎり寿司二種と押し寿司
- フルーツ&デザート
- コーヒー

Cプラン お一人様 ¥6,000

- 鯛のカルパッチョ ライム風味
- お造り三種盛り合せ
- 冷製鴨胸肉のパイ包み焼き
- 赤ワインソース フルーツミックス添え
- 湯葉八幡巻きの照り焼き
- あんこうのグリル グレープフルーツ風味
- オマール海老の赤ワインソースと帆立貝のクリームソース 温野菜添え
- 仔牛のブランケットロックフォール風味 小煎と椎茸添え
- にぎり寿司と細巻き寿司
- にしんそば
- フルーツ&デザート
- コーヒー

お飲物プラン

Aプラン お一人様 ¥1,200

- ビール
- ジュース
- ウーロン茶

Bプラン お一人様 ¥1,700

- ビール
- 焼酎
- ジュース
- ウイスキー
- カクテル2種
- ウーロン茶
- ハイボール

Cプラン お一人様 ¥2,300

- ビール
- 焼酎
- カクテル2種
- ウイスキー
- 日本酒
- ジュース
- ハイボール
- ワイン(赤・白)
- ウーロン茶

ご予約・お問い合わせは……ラッセホール宴会予約 078-291-1110 (直通)

ラッセホール TEL.078-291-1110 FAX.078-291-0333 〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10-8

忘新年会プラン

20名様以上 2時間制

忘年会、新年会、同窓会など各種ご宴会にご利用ください。

2015年12月1日(火)～2016年2月29日(月)

ご予算に合わせて選べる3つのプラン

お料理 (3プランから) + お飲物 (3プランから)

お好きなお料理とお飲物のプランを組合わせてご利用くださいませ。

特典 20名様ご利用ごとに1名様無料

例：40名以上で2名無料、60名以上で3名無料

上記特典に付け加えさらに、月曜日～木曜日にご利用のお客様には、下記の4つの特典から1点をお選びいただけます。

★ドリンクプラン1ランクアップ (例：Aプラン→Bプラン、Bプラン→Cプラン)

★お料理1品追加 (内容はおまかせとなります)

★延長30分無料 (フリードリンク付き)

★一文字看板サービス

お料理プラン

Aプラン お一人様 ¥3,800

- わかさぎのエスカパッシュ
- 寒ぶり薄造りぼん酢ジュレ
- 冷製鶏胸肉のローストオレンジ添え
- ノルウェーサーモンエスカロップ
- 赤ワインソース
- 帆立貝フライタルタルソース
- ポイルドビーフ野菜添え
- 押し寿司二種と細巻き寿司
- 親子そば(温)
- フルーツ&デザート
- コーヒー

Bプラン お一人様 ¥4,900

- 寒ぶりとお造り
- 帆立貝とプロコリーのサラダ
- 冷製チキン長芋巻き
- いとよりのムニエル ラタトゥーヌ添え
- 河豚の唐揚げ おろしぼん酢ソース
- 仔牛のプレゼ
- ほうれん草と三色豆のサフラン風味添え
- 蟹湯葉包み揚げ揚げかけ
- 根菜と豚肉のたき合せ
- にぎり寿司二種と押し寿司
- フルーツ&デザート
- コーヒー

Cプラン お一人様 ¥6,000

- 鯛のカルパッチョ ライム風味
- お造り三種盛り合せ
- 冷製鴨胸肉のパイ包み焼き
- 赤ワインソース フルーツミックス添え
- 湯葉八幡巻きの照り焼き
- あんこうのグリル グレープフルーツ風味
- オマール海老の赤ワインソースと帆立貝のクリームソース 温野菜添え
- 仔牛のブランケットロックフォール風味 小煎と椎茸添え
- にぎり寿司と細巻き寿司
- にしんそば
- フルーツ&デザート
- コーヒー

お飲物プラン

Aプラン お一人様 ¥1,200

- ビール
- ジュース
- ウーロン茶

Bプラン お一人様 ¥1,700

- ビール
- 焼酎
- ジュース
- ウイスキー
- カクテル2種
- ウーロン茶
- ハイボール

Cプラン お一人様 ¥2,300

- ビール
- 焼酎
- カクテル2種
- ウイスキー
- 日本酒
- ジュース
- ハイボール
- ワイン(赤・白)
- ウーロン茶

ご予約・お問い合わせは……ラッセホール宴会予約 078-291-1110 (直通)

ラッセホール TEL.078-291-1110 FAX.078-291-0333 〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10-8

第65次兵庫県教育研究集会 ひょうご教育フェスティバル

子どもの育ちを考えるシンポジウム パネルディスカッション

11月14日(土)から2日間開催された第65次兵庫県教育研究集会「ひょうご教育フェスティバル」の記念事業「子どもの育ちを考えるシンポジウム」のパネルディスカッションの一部を紹介しします。

全体テーマ

震災から学ぶ 不登校、いじめ、虐待への予防と対応



兵庫川女子大学 教授 本多修さん

「距離感」を縮める教育実践を

自然災害は、ある地域一帯にほぼ一斉に被害をもたらす。等しく被害を受ける、地域社会が一体感を持って立ち向かい、支え合うようになるが、復興の過程でだんだんと温度差が生じてくる。

20年前、阪神・淡路大震災発生からしばらくして、復旧し始めた電車で梅田に行ってみると、日常の世界が広がっていた。そこで感じたのは「距離感」だ。自分と被害というものの近さによって、受けとめ方が変わる。関係ないと思ってしまう。それはひとごとであって、そこに心をもち、かかわろうとしたら

「学校に行く」と、校長先生や教頭先生から、「行儀が悪い生徒が途中でざわざわしたり、立ち歩いたりするかもしれない」と必ず言われる。そこが被害者の方、自分の子どものような暴力を受け、ひどい目にあったか

「自然災害は、ある地域一帯にほぼ一斉に被害をもたらす。等しく被害を受ける、地域社会が一体感を持って立ち向かい、支え合うようになるが、復興の過程でだんだんと温度差が生じてくる。」

ひょうご被害者支援センターという所で私も犯罪被害者の支援にかかわっている。そのセンターでは、命の大切さを学ぶ出張授業もおこなっている。犯罪で我が子を失った被害者の方が話をしたり、電動紙芝居をしたりする。

学校に行くと、校長先生や教頭先生から、「行儀が悪い生徒が途中でざわざわしたり、立ち歩いたりするかもしれない」と必ず言われる。そこが被害者の方、自分の子どものような暴力を受け、ひどい目にあったか

不登校の子どもたちを受け入れて学校復帰をめざす「但馬やまびこの郷」は、開設からの20年間で延べ6,000人の子どもたちの利用があった。昨年度は1週間に平均12人の子どもたちがやって来ている。

「やまびこ」へ来ることでどんな効果があらわれるのか。利用前後の子どもたちの登校状況を昨年度も調べたが、毎日行っている子どもが、利用前の8%に増え、利用後は33%に増えた。また、まったく行けていなかった子が35%ぐらいいた

子どもに選択肢を与える



兵庫県立但馬やまびこの郷 副所長 村上裕樹さん

が、16%まで減っている。「やまびこ」を利用した中3生の高校進学率は95%を超えている。後追いの電話調査でも、そのうち9割以上の子どもたちがそのままだトップアウト(中途退学)せずに、高校で頑張っている。単に高校に送り出すだけではなく、意欲と希望を持って高校に通えるようにすることが大事だが、「やまびこ」がある程度その役割を果たしているのではないかと思っている。

なぜ、そのように子どもたちが「やまびこ」で変わっ

ていくのか。それは温かい人間関係の中で子どもたちが自信と誇りを取り戻し、それが学校復帰や進学につながっているからだろう。

ここで二つ提言したい。一つは、子どもに選択肢を与え、対応に柔軟性を持たせること。

例えば学校復帰をめざすとき、「3つ方法を言うからできそうなものを選んでね」と言っておき、①車に乗ってまま学校の周りを一周する、②校門で降りて、門にタッチして帰ってくる、③車から降りたときに学校の廊下やグラウンドにいる誰かを発見して帰ってくる、というように選択肢を出す。そのような形で子ども自身に決定させ、次の目標を共有してはどうか。

もう一つは、不登校にな

る前の予防的なアプローチにとりくむことだ。小中の不登校者数はこの10年間でほとんど変わっていない。「やまびこ」もそうだが、今は物事が起こってしまっただけで対応している部分が多い。これからは予防的、開発的なアプローチに力点を置いていく必要がある。

学校が少し変わること増えれば良いと思う。

子どもたちを伸ばす防災教育



西宮市立山口小学校 見澤光徳さん

私が10年3月に廃校になるまで勤めていた西宮の小学校は、隣接する児童養護施設で暮らす子どもが多く在籍しており、特に廃校までの数年間は40数名の全児童のうち9割がそうだった。

経済的な理由や死別等により養育者がいない場合も入所理由の一つだが、最後の数年間は虐待からの隔離入所がかなり多かった。

そこで、教職員は子どもたちに徹底的に安心感を与えることを大事にした。入所すると食事がとれて風呂にも入れる。暖かい布団で寝られる。さらに「もうあ

子どもたちを伸ばす防災教育



西宮市立山口小学校 見澤光徳さん

なたをいじめる人はいない」と強く感じられるような態度で、教職員は子どもたちに接するようにした。

入所までの学習習慣や意欲の欠如が原因だろうが、子どもたちの学力は大変低い。そこで、一つ下の学年の教材をやったり、少人数だったので一人一つずつ実験道具を用意したりして、学力保障にも力を入れた。

私は00年に結成されたEARTH(震災・学校支援チーム)に加入しており、防災教育の実践をしてきたので、学校で自分なりの防災教育をすすめてみようと思っただ。その考えを深く理

解してくれた教頭先生や仲間の気持ちもあって、全校体制で防災授業をさせてもらうことができた。

これをすすめるにあたり、三つの誓いを立てた。決して脅さない防災教育、楽しい防災教育、そして命を考える防災教育である。子どもたちは大いに楽しんでおり、できるところで、わかるところで、できるようなという実感が、子どもたちを伸ばすように思う。

廃校になった後、私も子どもたちと一緒に現在の勤務校に異動した。子どもの貧困という言葉で表されるように、辛い環境の中で過ごす子どもたちはこれから増えてくるかもしれない。私たちが引き継いできたこの考え方は、一般論になっ



兵庫県スクールカウンセラー・スーパーバイザー・臨床心理士 中村経子さん

東北の被災地の子ども達の現状

私は11年5月から宮城県南三陸町の歌津にある小中学校で、7人の臨床心理士チームをつくってお手伝いをさせていた。お話を伺った。南三陸町の歌津にある小中学校で、7人の臨床心理士チームをつくってお手伝いをさせていた。お話を伺った。

「先生、いつ帰るんですか」と聞いてくる。「もう今日帰りますよ」と答えると、「そうですか、気をつけて帰ってください」と言う。1年生の男の子に「先生、帰るまで帰らないでね」と言う。南三陸で育った子だからね」と後ろ指を指されるようになったらどうしよう。私は舞子高校環境防災科の卒業生の子たち何人かと仲良くしている。大丈夫ですよ。あのとき被災した子たちも今では立派なアラサーです」と答えるようにしている。私たちの経験が、東北の皆さんのお役に立てるように、できるだけミツバチのように通いたいと思っ

教職員共済のさぼ〜とプランで退職金を有効活用しませんか?

資料請求は ▶ お問い合わせ

教職員共済生活協同組合 兵庫県事業所
〒650-0004 神戸市中央区中山手通4丁目10-8ラッセホール4F
電話 (078)221-9730 FAX (078)221-1199 承 11-56-08(1112)

退職金はセカンドライフを支える大切な資産。安全性を第一に、保障としてしっかり残すか資産として活用するかじっくり考えたいものですね。

教職員共済生協では、退職される組合員の皆さまに2つの「さぼ〜とプラン」をご用意しています。退職金の有効活用にご役立てください。

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください。

ゆとりある生活をおくりたいあなたに

年金

コース (年金共済/一時払契約)

受取期間 10年 月額 5万円・逦増型

一時払掛金 612.9万円

据置期間 1年

10年間の受取総額 648.1万円

加入

据置期間1年

年金受取期間(10年間)

5.0万円 5.0万円 5.0万円 5.0万円 5.0万円 5.2万円 5.5万円 5.7万円 6.0万円 6.3万円

※年金の型・期間にはさまざまなタイプがあります。